

## 「私の意見」

東京牧村会 会員

コロナ禍の前と、今、現在とでは世の中大きく様変わりし、貧困などで食えることすらままならない人々が多くいるニユーアを見聞きする度、胸の痛みを覚えています。

そこで米どころ新潟牧村で育った私たちにできること

「米つぶ一ツも残すなよ」「きれいに食べろよ」と親から言われて育った「もつたいたい、頂きます」の精神。

これを我が牧村会で実践してみませんか！

出された料理を米つぶ一ツ残さず食べ切ること。食品ロスを出さないことは、環境にももちろん地球を大切にすることにもつながり、何より貧困で苦しんでいる日本を含めて世界中の多くの人たちを思いやることにもつながる気がします。難しいこともかも知れませんが食べきれる量を提供して頂き、どのお皿もキレイに食べ切る。牧村の人の心意気を実践出来たら素晴らしいと思うのです。

残り物を家畜の肥料に加工する企業も出てきている時代ですが、何よりもまず、残さないことが一番大切だと思うのです。たとえそれが年に一回限りでも！微力であったとしても！ご一考くださいませ。

『もつたいたい！残さず全部頂く！』

合言葉になったらいいな！